



## 平成25年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月4日

上場取引所 東

上場会社名 巴工業株式会社

コード番号 6309 URL <http://www.tomo-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 塩野 昇

問合せ先責任者 (役職名) 経理担当取締役

(氏名) 松本 光央

TEL 03-5435-6512

四半期報告書提出予定日 平成25年6月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年10月期第2四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年4月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第2四半期	19,370	△8.4	998	△29.7	1,075	△28.8	631	△37.7
24年10月期第2四半期	21,156	△4.2	1,420	△15.7	1,510	△15.9	1,014	△4.3

(注) 包括利益 25年10月期第2四半期 1,107百万円 (△3.2%) 24年10月期第2四半期 1,144百万円 (0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第2四半期	63.30	—
24年10月期第2四半期	101.66	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年10月期第2四半期	32,792	23,242	70.1
24年10月期	33,822	22,534	66.0

(参考) 自己資本 25年10月期第2四半期 22,996百万円 24年10月期 22,308百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	0.00	—	40.00	40.00
25年10月期	—	0.00	—	—	—
25年10月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,800	△6.7	1,650	△32.6	1,700	△34.8	1,010	△37.5	101.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年10月期2Q	10,533,200 株	24年10月期	10,533,200 株
25年10月期2Q	554,592 株	24年10月期	554,547 株
25年10月期2Q	9,978,617 株	24年10月期2Q	9,978,684 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。尚、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。尚、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	11
(5) セグメント情報.....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11
4. (補足情報) 海外売上高.....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

## 【全体業績】

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、欧州財政問題の長期化や、中国をはじめとする新興国経済の減速など不安材料は残っているものの、新政権による新たな経済・金融政策への期待感から円安・株高の進行等景気回復への兆しが見られ、企業収益や消費動向の改善に向けた動きが続く情勢となりました。

このような中、機械製造販売事業におきましては、国内官需向け部品・修理売上が堅調に推移した一方で、海外向け機械売上と部品・修理売上が減少しました。また、化学工業製品販売事業におきましては、国内機能材料分野、同工業材料分野の売上が減少したことに加え、香港では樹脂製品の販売減や成形機販売において前年同期からの反動があり減収となりました。また、利益面につきましては、両事業の減収を主因とする減益のほか、前年同期において実効税率の引き下げに伴う法人税等調整額の減額があったことによる反動等を要因として純利益が減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同期比8.4%減の19,370百万円、営業利益は前年同期比29.7%減の998百万円、経常利益は前年同期比28.8%減の1,075百万円、四半期純利益は前年同期比37.7%減の631百万円となりました。

## 【セグメント別業績】

## (機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、国内官需向け部品・修理売上が堅調に推移した一方で、北米の油井掘削向け遠心機械については、競合他社の参入が増加するなど受注環境に変化があり、販売が減少したほか、中国向け砥粒回収装置の受注が低調であったことやインドその他海外向け部品・修理の販売も減少しました。これらの結果、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期を13.4%下回る5,486百万円となりました。利益面につきましては、事業全体の売上高減少を背景に、営業利益は前年同期を16.5%下回る629百万円となりました。

## (化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、化成品分野の紫外線硬化樹脂や電子材料分野の半導体製造用途向け機器の販売が堅調に推移しましたが、機能材料分野では半導体製造用途向けセラミックスの販売が需要減少により伸び悩み、工業材料分野では鉄鋼向け添加材等の販売が不振であったことに加え、香港では樹脂製品の販売減や成形機販売において前年同期からの反動減がありました。これらの結果、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期を6.3%下回る13,883百万円となりました。

利益面につきましては、香港の販売不振や比較的利益率の高い商材の販売低下が、事業全体の売上総利益の減少に影響し、同営業利益は前年同期を44.7%下回る368百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 【資産、負債及び純資産の状況】

当第2四半期連結会計期間末の資産は、流動資産では売上債権や棚卸資産が減少し、現金及び預金が増加した一方で、固定資産では投資有価証券が株価上昇により増加しましたが、売上債権の減少が大きく、資産全体では前連結会計年度末（平成24年10月末）の残高を1,029百万円（3.0%）下回る32,792百万円となりました。

他方で負債は、支払債務、賞与引当金、未払法人税等の大幅減を受けて流動負債が大きく減少したため、繰延税金負債の増加により固定負債が増加したものの、負債全体では前連結会計年度末対比1,737百万円（15.4%）減の9,549百万円となりました。

また、純資産については、四半期純利益が631百万円となり、円安により為替換算調整勘定が増加した一方で、配当金の支払い399百万円がありました。純資産全体では前連結会計年度末対比707百万円（3.1%）増の23,242百万円となりました。

以上から、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して4.1ポイント上昇して70.1%となっています。

## 【キャッシュ・フローの状況】

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて2,673百万円減少して4,789百万円となりました。ここに至る当第2四半期連結累計期間中のキャッシュ・フローの状況とその変動要因は以下のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が1,072百万円となり、売上債権が1,717百万円減少し、棚卸資産が512百万円減少した一方で、仕入債務が1,749百万円減少し、法人税等の支払額と賞与引当金の減少額が夫々581百万円と443百万円となりましたが、全体では552百万円の収入となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金への純預入3,100百万円を主因として、全体で3,163百万円の支出となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払399百万円を主因として、全体で353百万円の支出となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年3月4日に公表しました数値を修正しております。内容につきましては、平成25年5月29日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

当社及び連結子会社における原材料の評価方法は、従来、主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より移動平均法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。この変更は、市場における原材料価格の変動等により受ける影響を平準化し、より適正な原材料の評価及び期間損益計算を行うことを目的として、システムの再構築を契機に行ったものであります。

尚、この変更による影響額は軽微であり、遡及適用は行っておりません。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

尚、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,463,174	7,889,440
受取手形及び売掛金	13,303,606	12,039,435
商品及び製品	3,392,880	3,339,773
仕掛品	866,726	604,864
原材料及び貯蔵品	943,399	1,048,826
繰延税金資産	567,855	385,847
その他	243,152	172,518
貸倒引当金	△11,236	△5,656
流動資産合計	26,769,560	25,475,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,350,890	2,389,312
減価償却累計額	△1,421,955	△1,453,943
建物及び構築物(純額)	928,934	935,369
機械装置及び運搬具	3,578,358	3,870,300
減価償却累計額	△2,801,629	△3,015,651
機械装置及び運搬具(純額)	776,729	854,649
土地	922,024	922,024
リース資産	40,902	26,989
減価償却累計額	△34,864	△25,087
リース資産(純額)	6,038	1,901
建設仮勘定	2,622,040	2,543,172
その他	1,025,652	1,034,004
減価償却累計額	△949,624	△962,696
その他(純額)	76,027	71,308
有形固定資産合計	5,331,794	5,328,425
無形固定資産		
投資その他の資産	225,021	233,592
投資有価証券	606,190	872,977
差入保証金	384,158	254,122
繰延税金資産	29,578	26,254
その他	522,582	647,294
貸倒引当金	△46,779	△45,415
投資その他の資産合計	1,495,730	1,755,232
固定資産合計	7,052,546	7,317,250
資産合計	33,822,106	32,792,300

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,956,704	5,742,249
短期借入金	630,376	821,321
リース債務	7,216	3,088
未払金	527,111	427,635
未払法人税等	590,898	262,780
前受金	73,789	54,679
賞与引当金	1,074,756	637,265
役員賞与引当金	70,431	23,843
製品補償損失引当金	194,363	226,501
その他	234,504	307,578
流動負債合計	10,360,153	8,506,945
固定負債		
長期借入金	41,750	46,485
リース債務	775	—
退職給付引当金	38,942	48,231
役員退職慰労引当金	29,600	18,680
繰延税金負債	815,962	929,121
固定負債合計	927,031	1,042,519
負債合計	11,287,185	9,549,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	20,396,505	20,628,983
自己株式	△363,393	△363,462
株主資本合計	22,577,731	22,810,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,172	168,193
繰延ヘッジ損益	525	183
為替換算調整勘定	△293,239	18,267
その他の包括利益累計額合計	△269,541	186,644
少数株主持分	226,731	246,050
純資産合計	22,534,921	23,242,835
負債純資産合計	33,822,106	32,792,300



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
売上高	21,156,546	19,370,202
売上原価	16,625,647	15,307,013
売上総利益	4,530,898	4,063,189
販売費及び一般管理費	3,110,407	3,065,178
営業利益	1,420,490	998,010
営業外収益		
受取利息	7,477	8,912
受取配当金	6,723	6,751
受取賃貸料	5,964	4,752
為替差益	53,699	52,118
その他	35,781	27,764
営業外収益合計	109,646	100,300
営業外費用		
支払利息	4,742	6,482
手形売却損	35	33
支払手数料	7,995	7,987
売上割引	2,405	4,384
その他	4,669	3,589
営業外費用合計	19,849	22,478
経常利益	1,510,288	1,075,832
特別利益		
固定資産売却益	10,960	—
投資有価証券売却益	6,141	1,098
持分変動利益	6,780	—
特別利益合計	23,881	1,098
特別損失		
固定資産除却損	5,075	4,412
特別損失合計	5,075	4,412
税金等調整前四半期純利益	1,529,095	1,072,517
法人税、住民税及び事業税	465,418	252,528
法人税等調整額	69,665	232,287
法人税等合計	535,084	484,816
少数株主損益調整前四半期純利益	994,010	587,701
少数株主損失(△)	△20,388	△43,922
四半期純利益	1,014,399	631,624

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	994,010	587,701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,752	145,020
繰延ヘッジ損益	△1,717	△341
為替換算調整勘定	140,131	374,749
その他の包括利益合計	150,165	519,428
四半期包括利益	1,144,176	1,107,129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,142,721	1,087,810
少数株主に係る四半期包括利益	1,455	19,319

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,529,095	1,072,517
減価償却費	171,101	191,319
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△296,095	△443,160
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,032	△46,587
製品補償損失引当金の増減額 (△は減少)	△185,039	32,137
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,033	8,506
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,160	△10,920
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△40,216	△6,943
受取利息及び受取配当金	△14,201	△15,664
支払利息	4,742	6,482
為替差損益 (△は益)	△4,455	△60,570
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,141	△1,098
持分変動損益 (△は益)	△6,780	—
固定資産売却損益 (△は益)	△10,960	—
固定資産除却損	5,075	4,412
売上債権の増減額 (△は増加)	△874,757	1,717,146
たな卸資産の増減額 (△は増加)	399,622	512,826
仕入債務の増減額 (△は減少)	112,337	△1,749,930
未払金の増減額 (△は減少)	△10,850	△101,310
前受金の増減額 (△は減少)	353,724	△22,633
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,380	124,001
その他	157,532	△84,306
小計	1,257,190	1,126,224
利息及び配当金の受取額	13,674	14,615
利息の支払額	△4,750	△7,128
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△546,647	△581,409
営業活動によるキャッシュ・フロー	719,466	552,301

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,200,000	△3,800,000
定期預金の払戻による収入	100,000	700,000
有形固定資産の取得による支出	△181,029	△105,938
有形固定資産の売却による収入	3,055	50
無形固定資産の取得による支出	△54,561	△26,439
投資有価証券の取得による支出	△8,912	△61,798
投資有価証券の売却による収入	12,932	7,483
貸付けによる支出	△3,500	△2,610
貸付金の回収による収入	1,218	1,847
差入保証金の増減額 (△は増加)	3,654	127,907
その他	△1,009	△3,771
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,328,152</b>	<b>△3,163,270</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
少数株主からの払込みによる収入	38,893	—
短期借入金の純増減額 (△は減少)	77,420	55,314
リース債務の返済による支出	△8,610	△4,904
長期借入金の返済による支出	—	△4,210
自己株式の取得による支出	△73	△68
配当金の支払額	△399,147	△399,146
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△291,518</b>	<b>△353,015</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	65,528	290,250
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△2,834,676</b>	<b>△2,673,734</b>
現金及び現金同等物の期首残高	7,296,554	7,463,174
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>4,461,878</b>	<b>4,789,440</b>

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,337,116	14,819,429	21,156,546	21,156,546
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	6,337,116	14,819,429	21,156,546	21,156,546
セグメント利益	753,650	666,840	1,420,490	1,420,490

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,486,848	13,883,353	19,370,202	19,370,202
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	5,486,848	13,883,353	19,370,202	19,370,202
セグメント利益	629,242	368,768	998,010	998,010

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (補足情報) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	3,243,574	1,457,690	4,701,264
II 連結売上高 (千円)	—	—	21,156,546
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	15.3	6.9	22.2

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国または地域  
 (1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア  
 (2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	2,419,013	482,720	2,901,734
II 連結売上高 (千円)	—	—	19,370,202
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	12.5	2.5	15.0

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国または地域  
 (1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア  
 (2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。